

# 第119号

令和7年7月

発行  
編集

宮崎県椎葉村議会  
議会だより編集委員会  
〒8862-1601  
宮崎県東臼杵郡椎葉村大字  
下福良1762番地1  
TEL(0982)67-3209  
内線無料電話7-67-0091

# しらべば 議会だより



第1回臨時会 .....(2~3)  
議長・副議長あいさつ.....(2)

第2回臨時会 .....(3~4)  
6月定例会 .....(4)

一般質問

.....(5~6)

議員活動報告

.....(6~7)

議会の動き

.....(8)

椎葉中学校3学年 近未来会議

# 令和7年第1回臨時会

令和7年5月1日に第1回臨時会が開催され議会構成が決まりました。また、承認10件、議案1件を可決承認しました。

## 議会構成

議長 岡村正司  
副議長 那須重美

### 【総務文教常任委員会】

◎椎葉一  
○藏座二九生  
河口吉弘・甲斐美義  
岡村正司

### 【産業福祉常任委員会】

◎尾前秀久  
○椎葉智成  
椎葉大和・椎葉邦博  
那須重美

### 【議会運営委員会】

◎河口吉弘  
○椎葉智成  
椎葉一・尾前秀久

### 【宮崎県北部広域行政組合議員】

椎葉一・尾前秀久

### 【日向東臼杵広域連合議員】

岡村正司・尾前秀久

### 【入郷地区衛生組合議員】

椎葉一

### 【議会選出監査委員】

河口吉弘

### 【議会広報広聴特別委員会】

(全議員で構成)  
◎椎葉智成  
○藏座二九生

### 【議員定数に関する調査特別委員会】

(議長を除く全議員で構成)

◎那須重美  
○椎葉一

### 【議会活性化特別委員会】

(全議員で構成)  
◎尾前秀久  
○藏座二九生

※◎は委員長、○は副委員長

## 議長就任あいさつ

### 岡村 正司

この度の議会構成にあたり、再度議長の席に就かせていただく事になりました。

今、本村のこれからを見据えた折り、幅広く課題がある中で、いまだに過去の台風災害の爪痕が残る主要路線327号をはじめ、未復旧箇所の早期解決に向けて行政当局とともに努め、災害に強い村にしていかなければならないと強く思うところであります。村の財政運営が安定した上で、多くの課題解消に向けて取り組むには国・県等への予算の拡大予算要求、要望等が重要視されるを考えます。長い重責となります。この間で得た国・県との繋がりと人脈づくりを活かして、早期な復旧復興、そして村の発展に繋げられるよう努めてまいります。



今後とも、村民の目線を大切にした議会運営を心掛け、住民福祉・村民生活の向上実現のため、気持ち新たに議員一丸となって、村当局と共に全力を注いで参る所存であります。引き続き、皆様の御指導、御鞭撻を心からお願い申しあげまして就任の挨拶と致します。

## 副議長就任あいさつ

### 那須 重美

かねてから村議会に対し、村民の皆様には、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年度 第1回の臨時会におきまして、議員各位のご推举を得て副議長に就任致しました。身に余る光栄であるとともに、改めてその重責を実感しております。地方分権の進展に伴い、議会の役割や責務が拡大し、今まで以上に責任ある議会活動が求められます。多様化する村民ニーズを的確に把握し、真摯に対応していくことが最も重要であります。



二元代表制の下、議員の果たすべき役割として、行政の監視、村民とのパイプ役、政策提言と据え、本村が進むべき方向性を見出します。議長を中心に全議員一丸となって、誠心誠意、村政に取組み、村の発展に尽くします。村民の皆様方のご指導、ご支援をよろしくお願いします。

# 第1回臨時会で審議、議決したこと

議案番号	件 名	審議審査結果
承認第 3号	令和6年度椎葉村一般会計補正予算(第12号)について	承 認
承認第 4号	令和6年度椎葉村国民健康保険特別会計補正予算(第7号)について	承 認
承認第 5号	令和6年度椎葉村簡易水道事業特別会計補正予算(第7号)について	承 認
承認第 6号	令和6年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計補正予算(第6号)について	承 認
承認第 7号	令和6年度椎葉村電気事業特別会計補正予算(第7号)について	承 認
承認第 8号	令和6年度椎葉村介護保険特別会計補正予算(第6号)について	承 認
承認第 9号	令和6年度椎葉村後期高齢者医療特別会計補正予算(第5号)について	承 認
承認第10号	令和6年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第7号)について	承 認
承認第11号	専決処分について(椎葉村税条例の一部を改正する条例)	承 認
承認第12号	専決処分について(椎葉村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承 認
議案第49号	令和7年度椎葉村一般会計補正予算(第1号)について	可 決

## ●議案の主な内容

### ○議案第49号

令和7年度 補正予算 一般会計(第1号)  
補正額 66,056千円 → 総額7,566,056千円

### 【第1回臨時会で議決した事業と補正予算額】

#### ○UIJターンサポートセンター整備事業 3,226万円

\* 旧飯田豆腐店を改修しサポートセンターを整備する費用及び備品購入費

#### ○プレミアム商品券発行事業に伴う補正予算 484万円

\* 県の補助金を受けて当初予算788万円に追加、プレミアム率40%で一人4セット2万円まで購入でき、村内取扱商店で28,000円の買い物ができる。商品券の販売は先着5000セットで6月30日から商工会で購入できる。



プレミアム付き商品券

#### ○柳田国男 生誕150周年記念特設サイト構築事業 663万円

#### ○博物館映像データリニューアル、展示品制作整備事業 1,431千円

## 令和7年第2回臨時会

令和7年5月21日に第2回臨時会が開催され、同意2件、議案3件を同意、可決しました。

議案番号	件 名	審議審査結果
同意第4号 及び5号	椎葉村固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第50号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可 決
議案第51号	椎葉村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	可 決
議案第52号	椎葉村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可 決

## ●議案の主な内容

### ○同意第4号 椎葉村固定資産評価審査委員会委員の選任

椎葉村固定資産評価委員会の委員に  
椎葉輝基氏(上椎葉)と那須秀徳氏(古枝  
尾上)を選任することに同意しました。

任期は令和7年6月17日から令和10  
年6月16日までです。



椎葉輝基氏



那須秀徳氏

## 令和7年6月定例会

令和7年6月18日～20日まで6月定例会が開催され、一般質問と議案10件を可決しました。

議案番号	件 名	審議審査結果
議案第53号	令和7年度椎葉村一般会計補正予算(第2号)について	可 決
議案第54号	令和7年度椎葉村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	可 決
議案第55号	令和7年度椎葉村電気事業特別会計補正予算(第1号)について	可 決
議案第56号	令和7年度椎葉村介護保険特別会計補正予算(第1号)について	可 決
議案第57号	令和7年度椎葉村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	可 決
議案第58号	令和7年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第1号)について	可 決
議案第59号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部条例について	可 決
議案第60号	工事請負契約の締結について(令和7年度 6年災 林道渡川～大藪線1号箇所林道施設災害復旧工事)	可 決
議案第61号	工事請負契約の締結について(令和7年度 繼続事業 台風10号災 椎葉村間柏原発電所災害復旧工事)	可 決
議案第62号	工事請負変更契約の締結について(令和6年度 椎葉中学校寄宿舎改修工事)	可 決

## ●議案の主な内容

### ○議案第53号

令和7年度 補正予算 一般会計(第2号)

補正額 171,796千円 → 総額7,737,852千円

### 【6月定例会で議決した主な事業と補正予算額】

#### ○歳入

○企業版ふるさと納税 1,745千円

①株式会社コスモス薬品(福岡市) 1,645万円 ②株式会社山崎産業(延岡市) 100万円

#### ○歳出

○ガバメントクラウド移行事業 8,800万円

全国自治体の情報管理が国の政策により統一化されることに伴う費用。今後はすべての自治体が「クラウド」というデータを管理するサービス内に、すべての自治体情報が保管され、効率的な運用と維持管理が可能となる。

○梅尾地区計画事業補助金 100万円

○松木地区と奥村地区の流木撤去事業 188万円

○「ひえつきの里」キャンプ場周辺整備事業 964万円

\*ダム湖桑弓野下流側に浮桟橋の設置やキャンプ場の五右衛門風呂の修繕、コテージ周辺の階段の改修を行う事業。

○農業用施設災害復旧費 493万円追加(補正後予算1億3,892万円)

○道路橋梁設災害復旧費 2,730万円追加(補正後予算12億580万円)

# 村長に聞く！～一般質問～



河口 吉弘 議員

質問

村長1期目、5つの重点施策の効果と課題について問う

問1

UIターンの促進による人口減少対策の成果と課題は

答1

地域おこし協力隊募集や移住支援金制度によりUIターン者増に取り組んできた。高校卒業生が都市部に流出し、厳しい状況。若い世代が魅力と可能性を感じる村づくりを図っていきたい。

問2

村の商工業や林業、農業、畜産業を担う後継者の確保が持続可能な村づくりに不可欠と思うが。

答2

UIJターンを促すために、更なる施設が必要と思うが、明確に有効な策が今は無い。意見をいただきながら取り組んでいきたい。

問3

各産業における将来の経営や後継者に対する聞き取りを行い、必要な支援策の検討を行うなどの取組が必要ではないか。

答3

林業については、1名が移住してきたと聞いている。支援をしていきたい。

質問

子ども子育て施策の成果と課題は

答1

出生数が令和4年は16人、5年は9人、6年は11人である。妊産婦の通院支援や分娩施設への交通費や宿泊費などの支援に取り組んでいる。

問2

村の子ども・子育て政策は他町村にひけをとらないほど充実している。出生数を増やすためには婚姻数を増やすことが重要であり、若者が婚姻を積極的に考える支援策と対策が必要。現在30万円の結婚祝い金の見直しも必要ではないか。

答2

婚姻者をいかに増やしていくかが一番の課題。戦略会議の女性委員から結婚について男性の積極性に対する意見があった。男性の積極性も必要であると感じている。結婚祝い金についても見直しに着手したい。

質問

林業振興施策の成果と課題は

答1

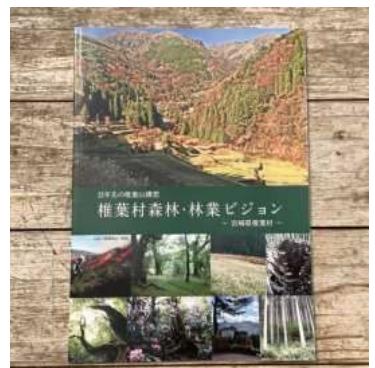
「森林・林業ビジョン」を策定、「経済としての林業、環境林としての森づくり」の調和を図りながら、持続可能な森林の保全と管理を行う。

問2

昨年広域森林組合は加工場撤退を決定、ただ諸塚村はウッドピアによる加工センター再稼働するとの新聞報道。木材加工センターは森林・林業ビジョンにある林業の6次産業化の1丁目1番地。胡麻山加工センター再稼働についての見解を。

答2

諸塚村の再稼働を評価する。ビジョン内では、林業6次産業化を進めることとしており、民間を巻き込みながら進めていきたい。



森林・林業ビジョン

## 高齢者福祉の成果と課題は

答1

介護職員永年勤続奨励金や就労奨励金、資格取得支援補助金など、介護事業所(平寿園・社会福祉協議会)の負担軽減を図っている。また、外国人の就労促進など、人材確保にも取り組んでいる。

人口減少による地域コミュニティの弱体の中で、高齢者を支えていく仕組みを模索していく必要がある。

問2

平寿園は村が施設の整備を行い、社会福祉法人「清風会」が運営する公設民営。介護人材確保の支援策は必要であり、更に充実していただきたい。ただ、介護職員の待遇改善に果たす法人の役割もあるのではないかと考えるが見解を。

答2

これまで法人による待遇改善が行われてきていると承知している。



平寿園

## 住宅確保施策の成果と課題は

答1

令和7年度までに24戸の住宅整備が目標。6年度末までに下水流地区に単身者住宅12戸の整備が完了。7年度から桑の木原地区に、単身者12戸と家族向け住宅1戸を整備予定。住宅は人口減少に対する重要な施策、地域の実情やニーズを把握し住宅整備の参考としたい。



下水流住宅

## 議員活動報告

### 村内一斉危険箇所調査

5月30日に「日向土木、県農林振興局、村建設課、農林振興課、消防、警察署、公民館長、議員」による危険箇所調査が行われ、それぞれランク付けが示された。

その中で以前の豪雨で倒木が流出した、松木地区と奥村地区については流木撤去が予算化された。調査を行った場所は遂次巡回を行っていくとの結果でした。梅雨の豪雨又、台風等発生した場合早めの避難を心がけてください。



### 第70回宮崎県乾しいたけ品評会

6月2日に開催された第70回宮崎県乾しいたけ品評会において、甲斐孝規氏(向山日添)が、農林水産大臣賞を受賞した。その他、宮崎県知事賞に中村義市氏(中尾)、しいたけ等特用林産振興議員連盟会長賞に山中憲太郎氏(桑の木原)、甲斐孝規氏(向山日添)が受賞した。

団体の部は惜しくも2位であった。受賞された皆様おめでとうございました。



## 九州中央道自動車道建設促進西臼杵総決起大会

6月14日(土)に西臼杵地域の沿線住民を中心とした総決起大会が開催された。

国土交通省 九州地方整備局 道路部長の三保木 悅幸氏による整備状況についての基調講演も聴かれ状況内容が把握できた。

延岡市から熊本県嘉島町間 総延長 95 kmの早期完成を願って、沿線住民による意見発表、7項目に渡る大会決議も採択され参加者全員によるガンバロー三唱によって大会を終了した。

昭和62年に九州横断道延岡線として計画路線に追加されてから、38年が経過している。

現在、開通率も43%と低く、まだまだ要望活動の必要性を感じた。

本村にとっても実用性の高い高速道路として位置づけ、本村の今後の活性化も視野に入れ、強く要望し、早期に実現することを期待したい。



## 中学3年生による、総合的な学習

## 『近未来会議』

6月26日(木)に中学3年生による「総合的な学習の時間」として本村の未来について考える為の取組やプロジェクト学習の発表が議場において議員、行政、関係職員、参加の元行われた。

2班のグループでフィールドワークを行い、①中園本店、②椎葉牛この2点に絞り、課題である人口減少対策として発表された。

本村の課題を率直に受け止め、何の抵抗もない素直な発想力豊かな、素晴らしい意見が聞かれた。

尚、中間発表ということで最終的には、文化発表会で行う予定としている。

中学生として今後に夢を託す有意義な意見交換会であったと感じた。



## 椎葉矢部砥用線整備促進期成同盟会

7月2日(水)椎葉・山都・美里3町村期成同盟会総会が熊本県美里町で開催された。本路線は上椎葉湯前線を起点とし、九州山地を跨ぎ熊本県美里町の国道218号線を結ぶ併用林道を基幹とする延長53kmの道路であり、九州中央山地生物群集保護林として貴重な原生林が広がり、渓谷や起伏に富んだ地形、保養の機能を有する山々を通る路線である。度重なる台風災害により路肩決壊しており、年次計画を立て計画的な災害復旧が急がれる状況である。本路線は地域振興や観光森林保全の面から宮崎熊本両森林管理署、3町村の連携により、全線の早期整備実現を目指していくことを採択した。



## 【委員会報告】○議会活性化特別委員会

第5回議会活性化特別委員会が6月11日に開催され、長期欠席議員に対する報酬支給について協議を行った。

議員が長期間欠席した場合の報酬及び期末手当の支給については、全国的に検討が進められている中、本村においては規定が設けられておらず通常通りに全額が支給されている。

このことは、議員の責任と議会への住民の信頼に応えるため、改正が必要であるとして、議会活性化特別委員会を設け全員で協議を重ねることになった。今後も委員会を開催し年度内に新規条例を制定する予定。

# 議会の動き

4

月

14日	村椎茸部会総会	開発センター
18日	国道327号佐土の谷3号トンネル安全祈願祭	松尾:佐土の谷
23日	第3回議会運営委員会、第3回全員協議会	委員会室
24日	例月監査～25日	監査室
25日	村和牛改良組合総会・畜魂祭	家畜管理センター

5

月

1日	第4回議会運営委員会、第4回全員協議会	委員会室
	第1回臨時会	議場
	区長・区長代理・組合長研修	開発センター
12日	県道上椎葉湯前線整備促進協議会定期総会	開発センター
	入郷地域開発期成同盟会議長会	日向市
16日	郡町村議會議長会定期総会	日向市
	日向市・東臼杵郡議長連絡会定期総会	日向市
20日	村園芸部会総会	開発センター
	台湾領事館来村	村長室
	入郷地域開発期成同盟会役員会	委員会室
	第5回議会運営委員会、第5回全員協議会	委員会室
21日	第2回臨時会	議場
	第1回総務文教常任委員会、 第1回産業福祉常任委員会	議員控室 委員会室
	第4回議会活性化特別委員会	委員会室
22日	椎葉村商工会総会	商工会館
	郡監査委員協議会総会	門川町
	全国町村議會議長会～28日	東京
26日	東九州自動車道・九州中央自動車道建設促進期成会総会	延岡市
	例月監査 及び28日	監査室
29日	九州中央自動車道沿線議会両県合同理事会	日之影町
30日	危険個所調査	村内
31日	宮崎県民総合スポーツ祭	宮崎市

6

月

2日	宮崎県乾しいたけ生産者大会	宮崎市
5日	宮崎県町村議長会臨時総会	宮崎市
6日	村社会福祉協議第1回理事会	役場会議室
	第6回議会運営委員会、第6回全員協議会	委員会室
11日	第2回総務文教常任委員会、 第2回産業福祉常任委員会	議員控室 委員会室
	第5回議会活性化特別委員会、 第8回議会広報広聴特別委員会	委員会室
14日	九州中央自動車道建設促進西臼杵総決起大会	高千穂町
18日	6月定例会	議場
19日	第3回総務文教常任委員会、 第3回産業福祉常任委員会	議員控室 委員会室
20日	第6回議会活性化特別委員会、 第9回議会広報広聴特別委員会	委員会室
24日	例月監査～15日	監査室
26日	椎葉中学校3年生近未来会議	議場
28日	夏季消防操法大会	椎葉小学校
29日	女性交流大会	村体育館
30日	入郷地域開発期成同盟会総会	役場3階 会議室
7月		
2日	椎葉矢部砥用線整備促進期成同盟会総会	熊本県美里町
11日	日向東臼杵広域連合議会	日向市

## 椎葉村議会 テレビ生中継

9月定例会は9月3日開会予定となっています。  
お問い合わせは議会事務局まで  
(TEL 0982-67-3209)  
是非傍聴にお越しください。  
議会だよりは村ホームページでもご覧いただけます。

## 編集後記

6月10日に村長選告示が行われ黒木現村長が無投票当選を果たしました。6月定例会において一期目を振り返っての反省点として、重点施策が十分に進められていないことを踏まえて、二期目の村政で重視施策を持続可能な村作りに向けて災害復旧を進めながら6つの重点施策に取り組もうとしている。地域おこし協力隊を積極的に採用し人口減少対策につなげるほか、子供支援、林業施策、高齢者福祉の拡充、U・I・Jターン向けの住宅確保などに努めています。また今回新たに道の駅構想も打ち出した。6月定例会においては村長選絡みで一般質問は一人でした。予算においては1億7千万円の補正予算を追加した総額77億3千万円で執行することで可決されました。私達議員も2年が過ぎました。議会としても今まで以上に村民の方々の声や意見をしっかりと行政に届けて行きたいと思います。皆様方の要望などを待ちしています。

藏座二九生